



田原本町立田原本中学校

2023 (R5 年度)
11 月 20 日発行
第 13 号
文責：村井

〇めざす学校像

「ひとひとひを生かす学校、規律ある美しい学校、みんなで力を合わせやり抜く学校」

文化発表会 合唱コンクール・吹奏楽部・美術部

10月31日(月)、文化発表会が行われました。午前中は、学年毎に最優秀・優秀賞を決定する内容で十数年ぶりに合唱コンクールが開催されました。体育大会以降、各学級が約1ヶ月間かけて歌い込んできた成果を発表しましたが、それぞれに学級のカラーが感じられる仕上がりで、歌唱指導していただいた音楽科の先生方からも及第点をいただける出来映えでした。評価の審査ポイントは、声量・バランス・表現・態度を観点に審査されました。結果は右表のようになりました。

学 年	最優秀賞	優秀賞
1年生	5組	2組
2年生	1組	5組
3年生	2組	3組

1年生

初めての合唱コンクールで、少し様子伺いの雰囲気があったでしょうか。さらに、男子はソプラノ・アルト・テノールのパート表現も、まだ変声期を迎えていなかったりその途上であったり、少し難しかったようですね。そこでどの学級も女子がうまくカバーしてくれていたようですね。でも男子の元気な歌声はOKでした。

2年生

そろそろ男子の変声期も落ち着いてきて、パート別の歌声が美しく調和した場面も表現され出しました。でも、せっかくの歌声も恥ずかしさが抜け切れていないようでもったいないなど感じるところもありました。3年生からしっかりとバトンを受けてくれた2年生。いろいろな場面で学校の柱として活躍する姿が期待されます。

3年生

卒業まであと4か月。3年間の想いが詰まった合唱コンクールです。修学旅行のレクでも披露された歌に踊りに集団力の高さが垣間見れましたが、その通りの合唱でした。本番前から、各学級から音楽室から聞こえる歌声に、PCを打つ手を止めて各学級の歌声に聞き入ってしまっていました。そして本番、さすが3年生と誰もが感じる見事な仕上がりに具合でした。何よりみんなが学級の歌声に酔っていましたね。またトリである全体合唱は感動的な歌声が体育館に響き渡りました。立派でした。十分に後輩が進むべき道を照らしてくれた合唱でした。



3年生：学年合唱 『手紙～背景 十五の君へ～』

2年生 職場体験 11.7～11.9 51の事業所へ

2年生が4年ぶりに職場体験学習を実施しました。中学校では3年間を見通した中で『一人一人の社会的・職業的自立に必要な能力や態度を育てること』を目標としたキャリア教育に取り組んでいます。1年生は職業人講話、2年生は職場での職業体験、そして3年生は自ら進路を切り拓いていく機会に臨むこととなります。3年間コロナウイルス感染症予防の観点から実施を控えてきましたが、今年は町教育委員会のサポートを得ながら、町内を中心に約50事業所が生徒たちの受け入れに協力いただきました。わずか3日間ではありますが、生徒たちは本当に貴重な経験を積むことができました。将来、こうした経験を生かした職業への道を歩み出す者もいると思います。事業所の皆様方本当にお世話になりました。ありがとうございます。



各活動頑張っています!



夏の総合体育大会後、多くの運動部は3年生が引退し新チームが活動を始めています。競技によっては新入大会が開催された部もあり、その結果により2024年度の勢力図が構成され、各部ともに日々の練習に一層力が入っています。そんな中、競技によっては、学年を問わずエントリーが認められている陸上競技部では素晴らしい記録を残してくれました。また、野球部の新入大会優勝、美術部では美術展覧会に洋画部門で佳作に選ばれるなど、輝かしい結果を残してくれました。代表的な表彰者は以下の通りです。



部活動名	名 前	大会名・カテゴリー	結 果
陸上競技	小林愛菜(3年)	香川カゴメ陸上(女子走高跳)	奈良県記録168cm
		アンダー16全国大会(〃)	全 国 2 位
	泉谷礼哉(3年)	近畿大会(男子棒高跳)	近 畿 1 位
アンダー16全国大会(〃)		全 国 5 位	
野 球	2・1年生部員	新人野球大会…近畿、全国大会出場権獲得	優 勝
	日比 克(3年)	中日本大会(奈良県選抜 主将)	優 勝
新体操	松吉玲愛(1年)	新体操新入大会(1年の部)	3 位
美 術	西村岳流(3年)	奈良県ジュニア美術展覧会	佳 作
英 語 科	辻奈々果(1年)	英語スピーチコンテスト(スタンダード部)	最 優 秀 賞